



光が丘

大津市立晴嵐小学校 学校だより5月号

在籍児童 866名 令和7年4月30日

学校教育目標

求めて学ぶ子 ～ふるさと晴嵐に愛着と誇りを～

こいのぼりが気持ちよさそうに泳いでいます



1年生、初めての給食

校庭の木々の新緑がまぶしく、吹く風がさわやかに薫る季節となりました。令和7年度が始まって早や1か月です。

1年生の給食も始まり、自分たちで準備ができるようになりました。しっかり手を洗い、エプロン・帽子・マスクをつけて、上手に配膳しています。この調子で学校生活にもどんどん慣れていくことでしょう。

また、4月25日(金)には1年生を迎える会が開催され、児童会の運営委員を中心に、子どもたちの手で進められました。各学年が工夫を凝らした出し物で入学を祝い、1年生もうれしそうに反応していました。



1年生を迎える会

梅雨までの間、できるだけ外で元気に遊んでほしいのですが、暦の上では5月5日(月)に立夏を迎えます。ますます日差しが強くなり、気温も上昇すると思われます。まだ暑さに体が慣れていないため、5月とはいえ熱中症には注意が必要です。

今後も、子どもたちの様子をしっかり見守りながら、状況に応じた適切な対応を考えていきたいと思えます。保護者の皆様におかれましても、多めに水筒を持たせていただくなど、ご理解・ご協力をお願いいたします。

また、お忙しい中、先週から始まった個別懇談会にお時間を取っていただき、誠にありがとうございます。保護者の皆様との意思疎通を図り、学校と家庭が同じ方向を向いて子どもたちの成長を支えていくことが、何より大切であると考えています。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

コラム「教室の風景」

⑧

朝、各教室から元気なあいさつの声が聞こえてきます。このあいさつの語源は、「一挨一拶(いちあいいつつ)」という仏教(禅宗)の問答に由来していると言われています。挨には“心を開く”、拶にはその“心に近づく”という意味があるそうです。人と人との相手の存在を認め、よりよい人間関係を築くコミュニケーションの基本と言えるでしょう。子どもたちには、昨年度から、次の4つを心がけて、あいさつ名人を目指そうと話しています。

あかるく あたたかく いつでも だれにでも ききに すすんで つづけることがだいじだよ!

「おはよう・おやすみ」「いただきます・ごちそうさま」「行ってきます・ただいま」「ありがとう・ごめんなさい」等…様々なあいさつがありますが、学校はもとより、ご家庭でも積極的に交わっていただけると嬉しいです。

【校長 富永】